

第 47 回宮城県少年剣道錬成大会

大会要項

- 1 主 催 宮城県剣道連盟
- 2 後 援 河北新報社・宮城県教育委員会・(財)宮城県体育協会・利府町・利府町教育委員会
利府町体育協会・志波彦神社・塩竈神社
- 3 主 管 塩竈剣道連盟・多賀城市剣道連盟・宮城郡剣道連盟
- 4 期 日 平成 25 年 5 月 12 日 (日) 午前 9 時開会
- 5 会 場 宮城県総合運動公園総合体育館 (セキスイハイムスーパーアリーナ)
宮城郡利府町菅谷字館 40-1 022-356-1122
- 6 参 加 資 格 (1) 中学生の部 中学校毎男子・女子の部各 1 チーム (選手 5 名、補員 2 名) とする。学
校以外の団体の出場は認めない。
(2) 小学生の部 小学校毎 1 チームとし、学校として編成できない場合に限り、その学区
の剣道教室、スポーツ少年団等から、チームを編成すること。また、編成は次鋒女子、
先鋒・中堅・副将・大将は男女可とし、補員男女各 1 名とする。
- 7 参 加 料 1 チーム 5,000 円とし、申し込みと同時に納入すること。受領書は当日受付にて渡す。
- 8 試 合 方 法 (1) 全日本剣道連盟の剣道試合・審判規則・審判細則による。
(2) トーナメント方式とする。小学生の部の基本錬成試合は無くなります。
(3) 試合時間は小学生 2 分、中学生 3 分とし、勝敗の決しない場合は引分とする。
(4) チームの勝敗は、勝者数、勝本数により決める。同数の場合は代表者戦を行い、選手は任
意とする。代表者戦は 2 分 1 本勝負とし、勝負の決しない場合は時間を区切らず、勝負の
決するまで延長戦を行う。
(5) 竹刀の長さは小学生の部 110 cm、中学生の部 114 cm以下とする。
- 9 日 程 (1) 受付・開館 8:00～ (4) 試合 (団体 12 試合場) 9:30～
(2) 審判・監督会議 8:30～ (5) 閉会式
(3) 開会式 9:00～
- 10 表 彰 優勝チームには優勝旗及び副賞を贈る。第 5 位(ベスト 8)まで表彰する。
- 11 申 込 方 法 所定の申込書に記入し、下記宛てに送付すること。(中学生の部は学校長の決裁を得ること)
〒982-0845 仙台市太白区門前町 2-1
宮城県剣道連盟事務局宛 Tel 022-746-8461 Fax 022-746-8462
- 12 申 込 期 日 **平成 25 年 4 月 22 日 (月) 必 着**
- 13 そ の 他 (1) 災害、事故の場合、実施本部で応急処置をするが、他の責任は持たない。
(2) 参加選手は、学校名 (横書き) と姓 (縦書き) を記した布製の名札を垂に付けること。
(3) 参加選手は、紅白の目印 (全長 70 cm・幅 5 cm) を持参すること。
(4) 竹刀の検量は行わないので、規定に則った適正な竹刀を使用すること。
(5) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
(6) 中学生の部オーダーの組み方: 選手 4 名の場合は次鋒が欠、選手 3 名の場合は次鋒・
副将を欠とする。
選手のオーダー(先・次・中・副・大の位置)の変更は認めない。但し、欠員が生じた場
合、補員を登録してある場合は欠員の生じた位置に入れることとし、更に欠員の補充
が可能な場合は、監督会議までに届け出て承認を得ることとする。(別紙届出用紙有り)
補員を登録していない場合は欠員のまま試合を行う。
また、参加申込時に補員を登録できずに新たに補員を登録する場合も監督会議までに
届出て、承認を得ることとする。補員を選手として使う場合は各試合会場主任に監督
が申し出ること。
(7) 当日はサブアリーナでのみ練習を許可する。
(8) 前年度優勝チームは優勝旗等持ち回り賞品を持参すること。
(9) 組合わせは県剣道連盟事務局にて行う。
(10) 参加団体は下記に従ってオーダー表を作成し、当日受付に提出すること。
(11) 個人情報、大会の目的以外に使用しません。

	チーム名	先	次	中	副	大	←この部分は 掲示板に記載 されますので 不要です。
↑ 19 cm ↓	チ ー ム 名	鈴 木	田 中	斎 藤	鈴 木次	阿 部	

